2022 年 3 月 13 日 2022 年 6 月 5 日更新 (公財) 日本水泳連盟 アーティスティックスイミング 委員会

2022 年度アーティスティックスイミング日本代表派遣選手選考手順について

*現時点で開示可能な選考手順についてお伝えします。派遣大会の情報が少ないことに加え、今後の情勢により、各大会の派遣中止や縮小の場合があります。また、B 代表およびユース代表については、(公財) 日本水泳連盟に派遣事業計画が認められた場合のみの派遣となります。 さらに、2023年より FINA ルール改正が予定されていることから、選考方法の変更が生じる可能性もあります。 今後、順次更新し、公表いたします。

<第1次選考会>

日程 (予定): 2022 年 10 月 21 日 (金) ~23 日 (日) 場所: 国立スポーツ科学センター

<A 代表(女子) 第2次選考会 兼 A 代表(男子)・B 代表・ジュニア代表最終選考会>

日程 (予定): 2022 年 11 月 10 日 (木) ~13 日 (日) 場所: 国立スポーツ科学センター

<A 代表(女子) 最終選考会>

2022年度第1次A代表候補合宿内

① 2023 年度 A 代表・B 代表

<女子>

出場資格:下記1)、2) および3) ~7) のいずれかを満たしていること

- 1) 2008年12月31日以前生まれの者
- 2) バッジテストステージ9以上取得者
- 3) 2022 年度 A 代表選手(第 19 回 FINA 世界選手権大会)
- 4) 2022 年度 B 代表選手 (FINA AS ワールドシリーズ 2022)
- 5) 2022 年度ジュニア代表選手
- 6) 第98回日本選手権 ソロ競技・デュエット競技 TR・FR 各8位までの者(補欠を除く)
- 7) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022 ソロ競技・デュエット競技 TR・FR 各 6 位までの者(補欠を除く)
 - ※ただし、ソロ競技 6 位までに出場資格 3)に該当する者が含まれる場合は、順次 7 位以下より繰り上がり資格を得ることができる。同様に、デュエット競技 6 位までに出場資格 3)に該当する者が 1 名もしくは 2 名含まれている場合も、順次 7 位以下より繰り上がり資格を得ることができる。繰り上がりにより資格を得ることができるのは 12 位までとする。

選考人数・方法: * A代表 最大13名(ミックスデュエット女子1名を含む) 第1次選考会にて上位21名を選考する。 第2次選考会にて16名をA代表候補として選考する。 最終選考会にて最大13名を選考する。

*B代表 個人種目最大6名

最終選考会において A 代表選考外となった者(次点者~16 位)と、第 2 次選考会 17 位 以下を B 代表候補者とする。ワールドシリーズなどの大会情報が決まり、日本水泳連盟 に派遣事業計画が認められた場合のみ派遣について検討し公表する。

※派遣メンバーには、強化の一環として、ジュニア代表上位者を含む場合がある。

<男子>

出場資格:下記1)、2) および3) ~6) のいずれかを満たしていること

- 1) 2008年 12月 31日以前生まれの者
- 2) バッジテスト ステージ 6 以上取得者
- 3) 2022 年度 A 代表選手 (第 19 回 FINA 世界選手権大会)
- 4) 2022 年度 B 代表選手 (FINA AS ワールドシリーズ 2022)
- 5) 2022 年度ジュニア代表選手
- 6) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022 男子ソロ競技 TR・FR 各 3 位までで、かつ、ソロ TR 競技 68 点以上もしくはソロ FR 競技 70 点以上の得点を得た者

選考人数·方法: *A代表 最大1名

第1次選考会にて上位3名を選考する。

A代表(男子)最終選考会にて1名を選考する。

*B代表 最大1名

A代表(男子)最終選考会にてA代表選考外となった次点者をB代表候補者とする。 ワールドシリーズなどの大会情報が決まり、日本水泳連盟に派遣事業計画が認められた場合のみ派遣について検討し公表する。

※A 代表もしくは B 代表の選手がジュニア代表となった場合は、ジュニア代表と A 代表 もしくは B 代表を兼ねることとする。

② 2023 年度 ジュニア代表

<女子>

出場資格:下記1)2) および3)~10) のいずれかを満たしていること

- 1) 2005 年~2008 年生まれの者(FINA AS ルール改正後の規則に準ずる)
- 2) バッジテスト ステージ 9 以上取得者
- 3) 2022 年度 A 代表選手(第 19 回 FINA 世界選手権大会)
- 4) 2022 年度 B 代表選手 (FINA AS ワールドシリーズ 2022)
- 5) 2022 年度ジュニア代表選手
- 6) 2022 年度ユース代表選手
- 7) 第 98 回日本選手権ソロ競技・デュエット競技 TR・FR 各 8 位までの者(補欠を除く)
- 8) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022 ソロ競技・デュエット競技 TR・FR 各 12 位までの者(補欠を除く)
- 9) JO15-18 歳 ソロ競技・デュエット競技 6 位までの者(補欠を除く) ※ただし、ソロ競技については、2004 年生まれを除く上位 6 名とする。
- 10) JO13-15 歳 ソロ競技・デュエット競技3位までの者(補欠を除く)

選考人数・方法:最大12名(ミックスデュエット女子1名を含む)

第1次選考会にて上位16名を選考する。

<男子>

出場資格:下記 1)、2) および3) \sim 6) のいずれかを満たしていること

- 1) 2005 年~2008 年生まれの者 (FINA AS ルール改正後の規則に準ずる)
- 2) バッジテスト ステージ 6 以上取得者
- 3) 2022 年度 A 代表選手 (第 19 回 FINA 世界選手権大会)
- 4) 2022 年度 B 代表選手 (FINA AS ワールドシリーズ 2022)
- 5) 2022 年度ユース代表選手
- 6) 日本アーティスティックスイミングチャレンジカップ 2022 ソロ TR 競技 65 点以上もしくはソロ FR 競技 67 点以上の得点を得た者

選考人数・方法:最大1名

第1次選考会にて上位3名を選考する。

ジュニア代表最終選考会にて1名を選考する。

※ただし、最終選考会 1 位の選手が A もしくは B 代表選手となった場合は、A 代表もしくは B 代表とジュニア代表を兼ねることとする。

その他:第1次選考会練習会

期日 2022年9月23(金・祝)~25日(日)

場所 国立スポーツ科学センターAS プール

参加資格 2023 年度 A 代表・B 代表・ジュニア代表第一次選考会出場資格を得た者(参加は任意)

内容 新ルールによる第1次選考会課題の紹介と見解統一

費用 旅費・宿泊費は自己負担。宿泊は自己手配。

③ 2023 年度 ユース代表

第 26 回 13-15 歳ソロ・デュエット大会(2023 年 1 月)開催時に実施予定 ※日本水泳連盟に派遣事業計画が認められた場合のみの派遣とする。